

パート 1 – 申請情報

*Associate Auditorに申請される方はパート1からパート8までの記載をお願いします。パート9以降の記載は不要です。

氏名及び勤務先の名称（該当する場合）を正確に記載してください。氏名、住所、電話番号及びメールアドレスの、IRCA のウェブサイト上の審査員検索画面（IRCA オンライン名簿）での公開を希望される場合は「パート 6 - 宣誓」にて「公開する」を、希望されない場合は「公開しない」を選択してください。

1. 申請者情報

1) 今回申請する以外のスキームで IRCA に登録されている方は以下に記入してください。

IRCA 登録番号（任意）

2) 以下は全ての申請者が漏れなく記入してください。

敬称（Mr Mrs Ms Dr）

姓（ローマ字）*

名（ローマ字）*

氏名（漢字）

生年月日（西暦） 年 月 日 (該当する□に✓を記入してください) 性別 男性 ☐ 女性 ☐ 記載しない ☐

国 籍

2. 連絡先についての情報

自宅

自宅住所（ふりがな）

自宅住所（漢字） 〒

電話 携帯電話

E メール**

** IRCA からのご連絡の多くは電子媒体を用いて E メールで行われるため、有効な E メールアドレスをご記入ください。

勤務先

勤務先の名称

所在地（ふりがな）

所在地（漢字） 〒

電話 携帯電話

E メール**

案内及び請求書の送付先を選択し、該当する□に✓を記入してください*** 自宅 ☐ 勤務先 ☐

***公開を希望された方は、上記で選択いただいた送付先住所の市区町村の単位まで IRCA のウェブサイト上の審査員検索画面（IRCA オンライン名簿）にて公開されます

パート 2 – 評価登録を申請するスキームとグレードの種類

登録申請するスキームおよびグレードに該当する下表□に ✓ を記入してください。* 各スキームにつき 1 箇所✓を入れて下さい：

スキーム グレード													
	品質 MS※	環境 MS	労働安全衛生 MS	食品安全 MS	医薬品質 MS	情報セキュリティ MS	IT サービス MS	海上安全 MS	航空宇宙品質 MS	事業継続 MS	エネルギー MS	社会システム	EICC
ISO または業界規格	9001	14001	45001	22000		27001	20000			22301	50001		
Internal Auditor (内部監査員)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Associate Auditor (准審査員/准監査員)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Auditor (審査員)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Lead Auditor (主任審査員)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
Principal Auditor (プリンシパル審査員)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

※MS=マネジメントシステム

パート 3 – 審査員/監査員トレーニング合格修了の証明

IRCA が認定、またはこれと同等と評価した審査員研修コースもしくは内部監査員研修コースの合格修了証のコピーをご提出ください。ご自分の受講されたコースが IRCA 認定、または同等と評価されているかどうか不明な場合は、IRCA ウェブサイトの「トレーニングコース」の「審査員コース」もしくは「内部監査員コース」より、確認してください。

IRCA 認定以外のコースを受講され、IRCA への登録申請を希望される方は IRCA ウェブサイトの「他機関からの移行登録」のページを参照し、申請の可否を判断してください。不明な場合は IRCA ジャパンに相談してください。

パート 4 – 継続的専門能力の開発（CPD）の計画

継続的な専門能力開発（CPD=Continuing Professional Development）は、専門的で技術的な職務を果たすために必要な専門知識、技能及び個人的資質を含む力量を維持し、改善し、広げていくことを目的とする活動で、IRCAはCPD の実行を登録継続の条件としています。

●別紙のJPN CQI IRCA CPD Record Form（CPDログシート）の 1 ページ目の説明を参照し、2 ページ目のPlanに少なくとも3つ以上の継続的専門能力の開発（CPD）の目標とそれぞれの目標に対して計画されたCPD活動（1 つの目標に対して少なくとも1つ以上）を含め、計画を記載してご提出ください。

●JPN CQI IRCA CPD Record Form（CPDログシート）に記載する目標及び計画は今後のCPD活動を縛るものではありません。登録後、必要に応じ、変更・追加することが可能です。

●登録後は実際に実施された活動を記録して使用します。5年ごとの更新時に提出していただきます。

参考ページ: https://japan.irca.org/IRCA_auditor/CPD_record.html

パート 5 - 実務経験がある産業分野（任意）

自己申告: これまでに実務経験のある以下の産業分野の□に✓を記入してください（産業分野の分類はおおむね欧州認定協会のNACEコードによるものです）。実際に就労したことのある分野を表明ください。経験期間や専門度を問うものではありませんので幅広く記載してください。尚、このパートで記載いただく実務経験のある産業分野はご登録後、ご自身が Member's page にログインし、変更することが可能です。

- | | |
|---|--|
| ☐ 農業、林業、漁業 | ☐ 航空宇宙産業 |
| ☐ 鉱業、採石業 | ☐ その他輸送装置 |
| ☐ 食品、飲料、タバコ | ☐ 他の分類にない製造業 |
| ☐ 織物、繊維製品 | ☐ 再生業 |
| ☐ 皮革、皮革製品 | ☐ 電力供給 |
| ☐ 木材、木製品 | ☐ ガス供給 |
| ☐ パルプ、紙、紙製品 | ☐ 給水 |
| ☐ 出版業 | ☐ 建設業 |
| ☐ 印刷業 | ☐ 卸売業、小売業、自動車、オートバイ、個人所持品及び家財道具の修理業 |
| ☐ コークス及び精製石油製品の製造 | ☐ ホテル、レストラン |
| ☐ 核燃料 | ☐ 輸送、倉庫、通信 |
| ☐ 化学薬品、化学製品及び繊維 | ☐ 金融、保険、不動産、賃貸業 |
| ☐ 医薬品 | ☐ 情報技術 |
| ☐ ゴム製品、プラスチック製品 | ☐ エンジニアリング、研究開発 |
| ☐ 非金属鉱物製品 | ☐ その他専門的サービス |
| ☐ コンクリート、セメント、石灰、石こう 他 | ☐ 公共行政 |
| ☐ 基礎金属、加工金属製品 | ☐ 教育 |
| ☐ 機械、装置 | ☐ 医療及び社会事業 |
| ☐ 電氣的及び光的装置 | ☐ 医療機器 |
| ☐ 造船業 | ☐ 個人事業主 |
| | ☐ その他社会的・個人的サービス |
| | ☐ その他（ ） |

パート 6 – 宣誓

私は、IRCA に登録を申請するにあたり、以下の条件を理解し、同意することをここに宣誓します。宣誓する下記内容をご確認いただき、それぞれのチェックボックスに✓を入れてください。

1. 私は、CQI|IRCA が定める行動規範を遵守します。 ☐
2. 私は、本 IRCA 申請書に記載したすべての事項を私の知りうる限り正確に記載し、完成させたことを宣誓します。 ☐
3. 公明正大の宣言 Declaration of Good Standing ☐

私は公明正大に専門性を行使することを宣誓します。私は、現在または将来において、自身の個人的な過去や自身の就いている（た）職務において CQI|IRCA の評判を貶めるようななどのような事実も CQI|IRCA に伝える責任が自分自身にあることに同意し、また、虚偽の宣誓は CQI が定める行動規範に対する違反となることに同意します。

4. 私は、申請書で提供した情報を IRCA オンライン名簿に ☐ 公開します ☐ 公開しません

※ 「公開します」を選択した場合は以下の情報が IRCA オンライン名簿に公開されます。

本申請書 1 ページの「申請情報」において「案内および請求書の送付先」で選択された「自宅」もしくは「勤務先」の登録番号、氏名（ローマ字）、住所（県・市まで）、電話番号、FAX、メールアドレス、スキーム、グレード、有効期限、規格の版（例：QMS 2015）、経験のある産業分野

※ 「公開しません」を選択した場合は、IRCA オンライン名簿に上述の「氏名を含めたいずれの情報」も表示されません（emailは掲載しない等 掲載したい情報を選択することはできません）。

署名（直筆）

日付

個人情報の利用目的

IRCA ジャパンは審査員/監査員の皆様から頂いた個人情報を以下の利用目的に沿って利用します。

- IRCA ジャパンは、お知らせいただいた個人情報を、審査員/監査員の皆様に対する、審査員/監査員登録の維持及び更新に関するサービス提供のために利用いたします。
- IRCA ジャパンは、お知らせいただいた個人情報を、審査員/監査員の情報に関するオンライン上のデータベースにて一般に公開します（ただし、かかる公開に同意をいただいた審査員/監査員の情報のみ）。
- IRCA ジャパンは、お知らせいただいた個人情報を、審査員/監査員の皆様が興味を持たれると思われる各種サービス及び製品をご案内するために利用いたします（これらのご案内を IRCA ジャパンから受け取ることを希望されない場合は、IRCA ジャパンへご連絡をお願いいたします）。

パート 7 – 新規申請費の振込み（振込通知フォーム）

新規申請費の IRCA への振込みが確認されてから、認定のための評価を開始します。

同時に複数のスキームを申請される場合、必要な新規申請費は 1 件分のみです。（別々にご申請の場合は、それぞれ新規申請費が必要となります。）

IRCA 登録番号 (既に IRCA 登録されている場合のみ記載)	
該当される場合✓を入れてください	☐ 受講者登録利用 ☐ OEA *該当される場合、下記項目の入力は不要です。
フリガナ	
申請者名	
振込人名（会社の場合は会社名）	
連絡先電話番号	
振込（予定）日	西暦 年 月 日
振込内容	振込金額*（ 円） *新規申請費の金額は、IRCA ホームページ https://japan.irca.org/IRCA_auditor/registration_renewal/grade_charge.html よりご確認ください。
振込に関する通信欄（任意）	

お振込先：三菱 UFJ 銀行 麹町支店（支店番号：616）

口座の種類：普通口座

口座番号：0094997

口座名義：IRCA または アイアールシーエイ

（正式名称）インターナショナル・レジスター・オブ・サーティファイケッド・オーディターズジャパン(株)

※ 振込手数料は各自負担ください。

※ 新規申請者は、振込人名の後か通信欄に「申請費」または「シンセイヒ」と入力してください。

※ 登録者以外（会社など）が振込みされる場合は、可能であれば申請者名をお振込人名の後か通信欄に入力願います。

※ 海外から送金される場合は、請求させていただいている金額を振込金額として明記いただき、各種手数料は振込人負担であることを銀行にお知らせください。

パート 8 – アンケート

■ 申請の動機

IRCA 登録申請の主な動機を教えてください

- ☐ 専門性の認知
- ☐ 第三者認証機関での就労
- ☐ 第三者（サプライヤ）監査または内部監査を実施するため
- ☐ その他（ ）

■ IRCA をどのようにして知りましたか？

- ☐ 同僚/口コミ
- ☐ 審査員研修コース
- ☐ 勤務先
- ☐ インターネット
- ☐ 大学／専門学校

-----Associate Auditor（准審査員/准監査員）へ登録申請される方はここで完了です。-----

**Auditor（審査員）、Lead Auditor（主任審査員）、
Principal Auditor（プリンシパル審査員）、Internal Auditor（内部監査員）
は次ページ以降も記載をお願い申し上げます**

パート 9 – 実務経歴 *Associate Auditor は不要

実務経歴を提出してください。IRCA ジャパン実務経歴書フォームが準備されていますが、使用は任意ですので、必要に応じて利用してください。IRCA ジャパン実務経歴書フォームを使用しない場合、書式は自由です。尚、申請スキームごとに附属書にて要求事項を記載しておりますので確認の上、作成くださいますようお願い申し上げます。申請するスキーム（例えば、品質、環境、安全衛生など）に関連するご自身の業務及び責任に関する情報を具体的に記述してください。その際、従事された期間の順に、ご自身の役割の範囲（例えば、ある部署の、もしくは組織全体の品質、環境、安全衛生などの責任者、担当者、または支援者であったといったこと）も説明してください。この項は、監査員・審査員経験に限定するものではありませんので、申請スキームに関連する経験を幅広く記載してください。

パート 10 – 申請スキーム関連分野の認識 *Associate Auditor は不要

申請するスキームに関連する分野（例えば、環境 MS の場合は環境分野のこと）をどのように認識しているか自身の言葉で説明してください。

[記述事項の例；記載するのはいずれか 1 項目のみです]

- 当該分野において目的達成を推進する要素
- 審査員/監査員にとって当該分野に関する最も重要な知識
- 当該分野の監督機関及び規制当局
- マネジメントシステムにおける「分野固有の」要素（ISO 14001 主たる要素の例：環境側面）

上の例以外の知識、力量に関する要素は申請分野規格の附属書にある説明を参照してください。

本項は規格や研修の内容の整理を求めるものではありません。自身が申請分野で経験された事例にもとづき、体得した意見および/または考えとその理由（または背景）を記述してください。パート 10 の記載用に「パート10 申請スキーム関連分野の認識 記入フォーム（Word）」を準備していますが他の書式でも構いません。

尚、字数制限はありません。

パート 11 – 審査ログシート *Associate Auditor は不要 Principal Auditor は任意

審査実績を提出してください。審査実績のご提出は別紙の IRCA ジャパン 審査ログシートを利用してください。それぞれのグレードの登録要件は下記のとおりです。

IRCA 認定 審査員/主任審査員トレーニングコースを合格修了されている方

グレード	審査/監査件数	審査/監査チームリーダーとしての実績	総審査/監査日数 * 1 件の審査/監査につきサイト外の活動が上限 1 日まで認められます。	現地審査/監査日数
Auditor (審査員)	4 件	不要	20 日間	15 日間
Lead Auditor (主任審査員)	3 件	左記の実績のうち 1 件	15 日間	10 日間

留意事項

- * 提出される審査実績は審査員/主任審査員トレーニングコースを合格修了後のものが有効です。
- * 提出される審査実績は申請の 5 年以内のものが有効です。
- * Lead Auditor (主任審査員) は Auditor (審査員) の要件に加えて Lead Auditor (主任審査員) の要件を満たす必要があります。
- * 審査員/主任審査員はフルマネジメントシステム審査(初回審査、更新審査等で規格のすべての条項を網羅する審査)を実施できる力量が求められています。
- * サーベイランス審査であっても審査報告書等のご提出により力量が確認できれば審査実績として認められることがあります。内部監査、第三者監査等の実績も同様です。
- * 統合審査 (QMS と EMS などの複数の規格を同時に審査するもの) の場合は日数を按分いたします。

IRCA 認定 内部監査員トレーニングコースを合格修了されている方

グレード	内部監査件数	期間	
Internal Auditor (内部監査員)	5 件	1 件あたり 3 時間以上	監査活動には、監査計画、文書レビュー、監査、インタビュー、監査報告を含んでいること

パート 12 – Principal Auditor への要求事項 *Principal Auditor 以外は不要

Principal Auditor (プリンシパル審査員) グレードは、今までに豊富な審査/監査経験を持っていることが実証できる方で、今は日常業務として審査/監査を実施したり、審査/監査チームのリーダーをしなくなった審査/監査の経験豊富なプロフェッショナルの方に適しています。経験豊かで優れた審査/監査のプロフェッショナルの方々にふさわしいグレードで、審査マネージャー、認証マネージャー、審査トレーニングおよびトレーニング開発担当者 (マネジメントシステム審査員トレーニングコースの設計者を含む)、および関連する審査およびマネジメントシステム規格 (ISO 19011 など) の開発に携わる人が含まれます。

新規申請で Principal Auditor グレードを希望される方は下記を証明できる書類をご提出ください。

- フルタイムのマネジメントシステム審査員として、認定された認証機関に 3 年以上審査員雇用されていること

書式は自由です。

認証機関に属していることを示す確固たる証拠が必要です。証拠として認証機関から依頼された審査のログを 3 年分提出していただくことや認証機関から発行される証明書、職務経歴書に加えて名刺や推薦状等のご提出などをご提出ください。

Part 13 – 証明人の情報 *Associate Auditorは不要

申請スキームに関する業務を評価する力量があり、且つ申請者の本人確認と申請書への記載の情報が知りうる限り正しいことを証明できる方の下記情報を記載してください。

証明人氏名（フリガナ）

証明人氏名

証明人のメールアドレス

証明人の電話番号

証明人の所属先

申請者との関係

IRCA登録番号（登録している場合）

証明人が保持する専門資格（保持されている場合）